

2026年6月24日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2026年5月実績、6月見通し)

[概況] 小企業の売上DI(5月実績)は、マイナス幅が縮小

1 売上

2026年5月の売上DIは、4月(▲6.3)からマイナス幅が0.8ポイント縮小し、▲5.5となった。6月は▲12.7と、5月に比べマイナス幅が7.2ポイント拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲12.3→▲10.1)、非製造業(▲5.6→▲4.9)ともに、マイナス幅が縮小した。6月は、製造業(▲15.2)、非製造業(▲12.5)ともに、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

2 採算

2026年5月の採算DIは、4月(2.4)から2.0ポイント低下し、0.4となった。6月は▲0.6と、低下する見通しとなっている。

3 雇用

2026年6月調査の従業員過不足DIは、17.2となった。

＜調査の要領＞	調査時点	2026年6月1日～9日
	調査対象	当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)
	有効回答企業数	1,283企業
	回答率	85.5%

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:大橋、渡辺)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

運輸業（同 20 人未満）

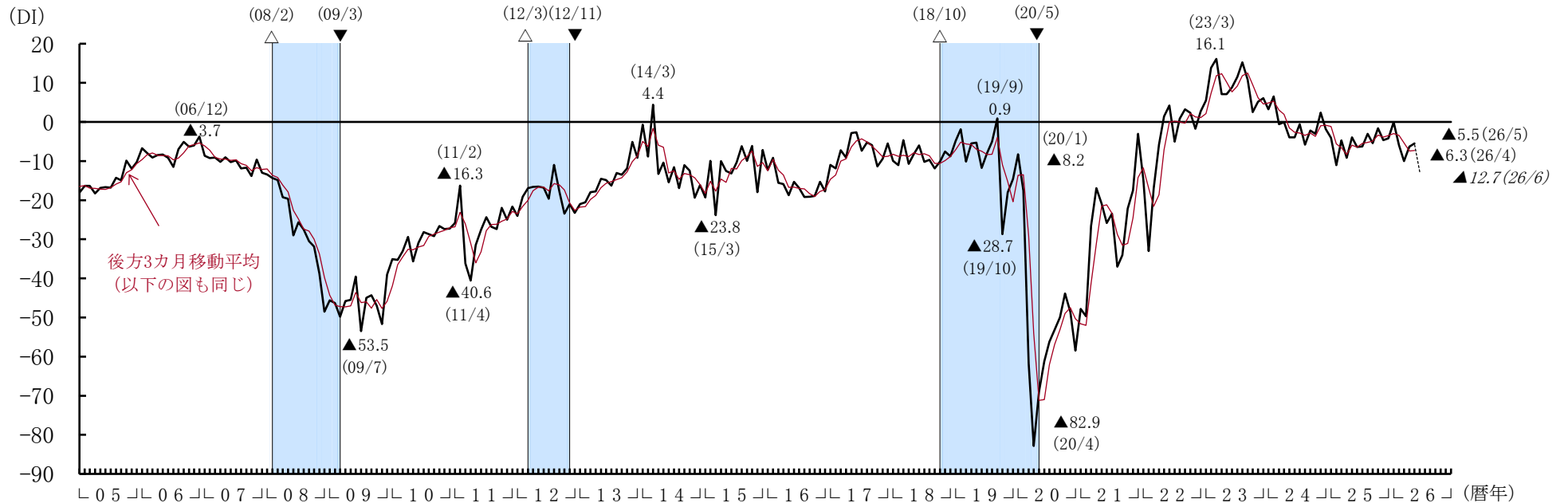
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、データにウエイトづけを行っている。

1 売上

- 5月の売上DIは、4月(▲6.3)からマイナス幅が0.8ポイント縮小し、▲5.5となった。6月は▲12.7と、5月に比べマイナス幅が7.2ポイント拡大する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲12.3→▲10.1)、非製造業(▲5.6→▲4.9)ともに、マイナス幅が縮小した。6月は、製造業(▲15.2)、非製造業(▲12.5)ともに、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 非製造業では、飲食店、サービス業、運輸業でマイナス幅が縮小した。6月は、小売業、飲食店、サービス業、運輸業で、低下する見通しとなっている。

図－1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

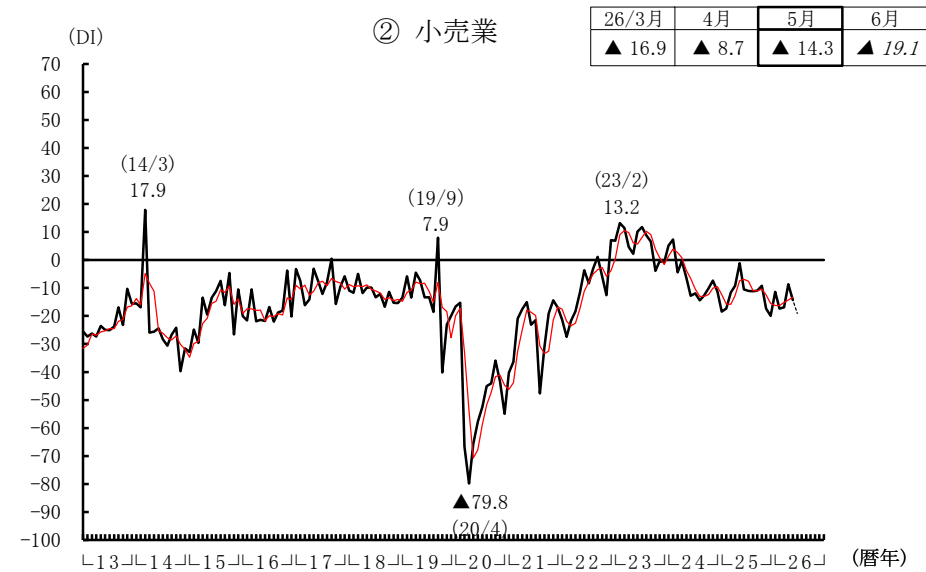
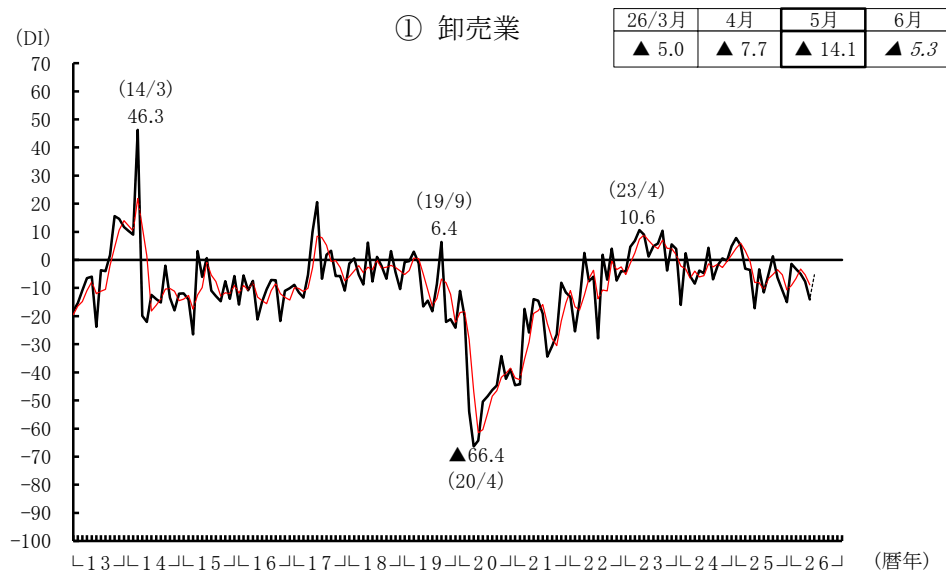
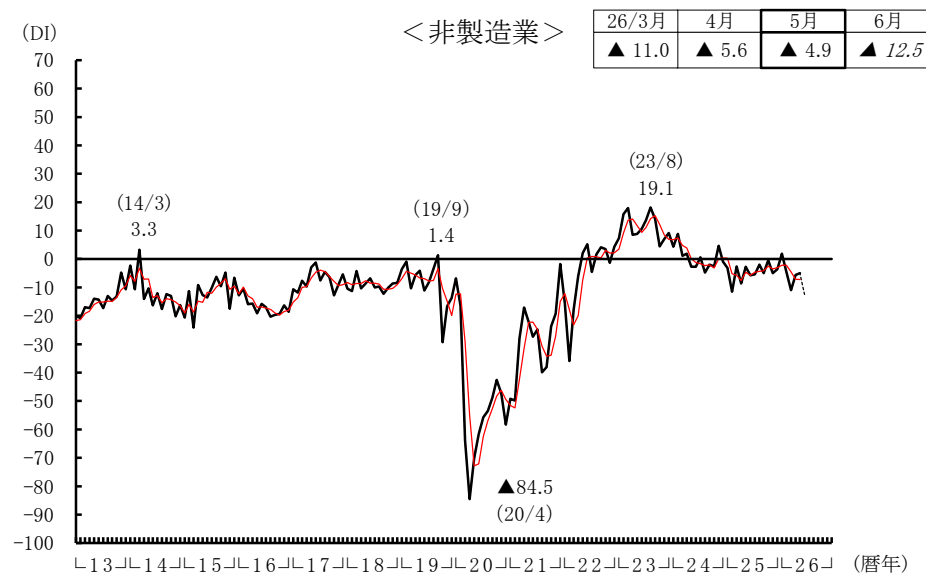
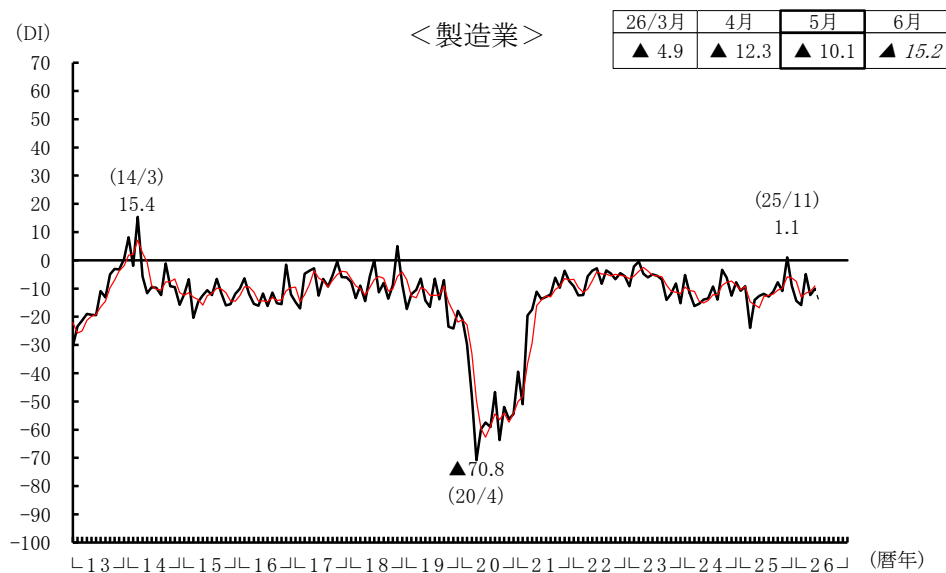
	2025/5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026/1月	2月	3月	4月	5月	6月
実績	▲3.9	▲6.4	▲6.3	▲3.1	▲5.4	▲1.6	▲4.7	▲4.2	▲0.1	▲5.9	▲10.0	▲6.3	▲5.5	-
見通し	▲13.2	▲9.4	▲10.4	▲7.7	▲6.7	▲1.4	▲2.7	▲4.4	▲7.6	▲7.3	▲14.4	▲13.8	▲13.1	▲12.7



(注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。

2 ——— は実績、 - - - - - は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(図-3も同じ)。

図－2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



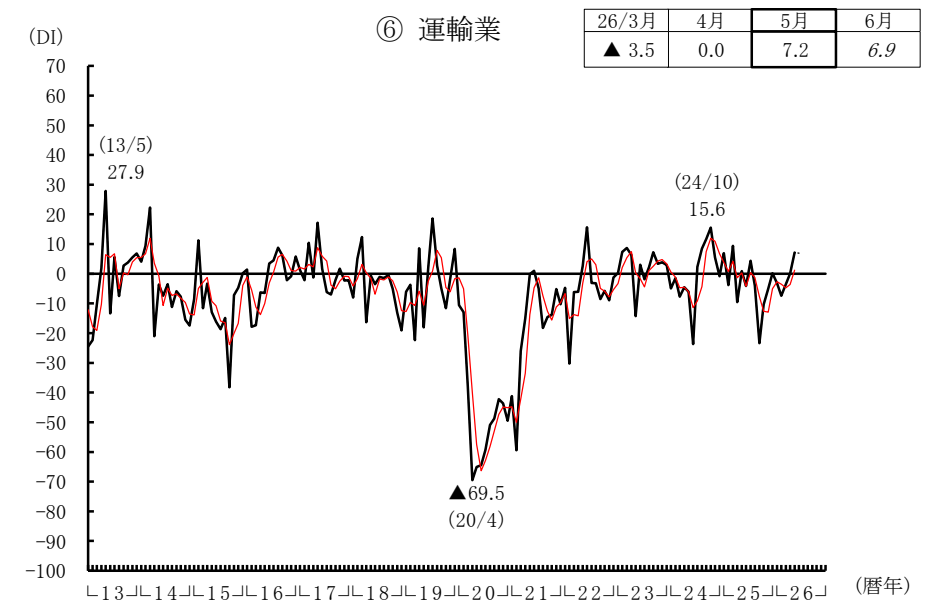
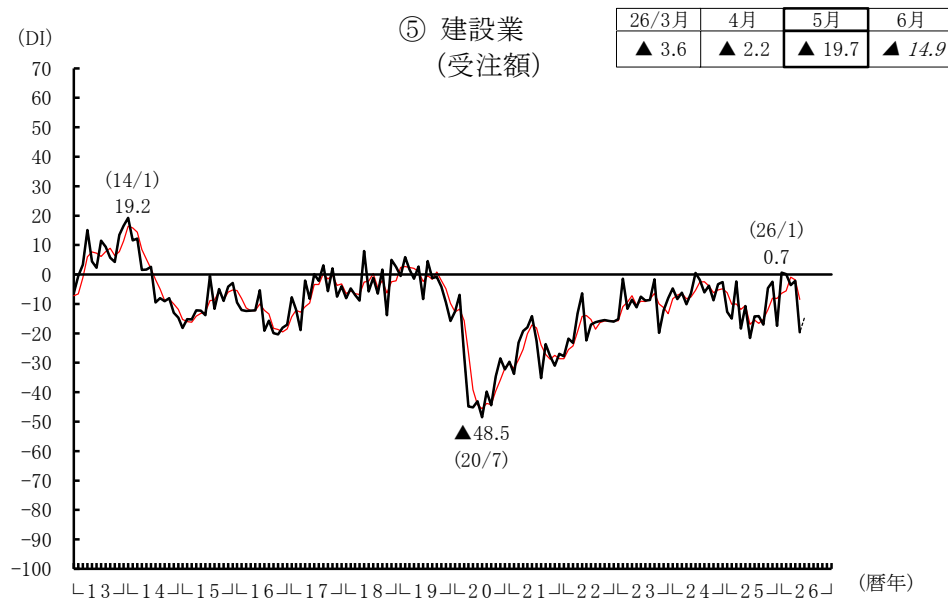
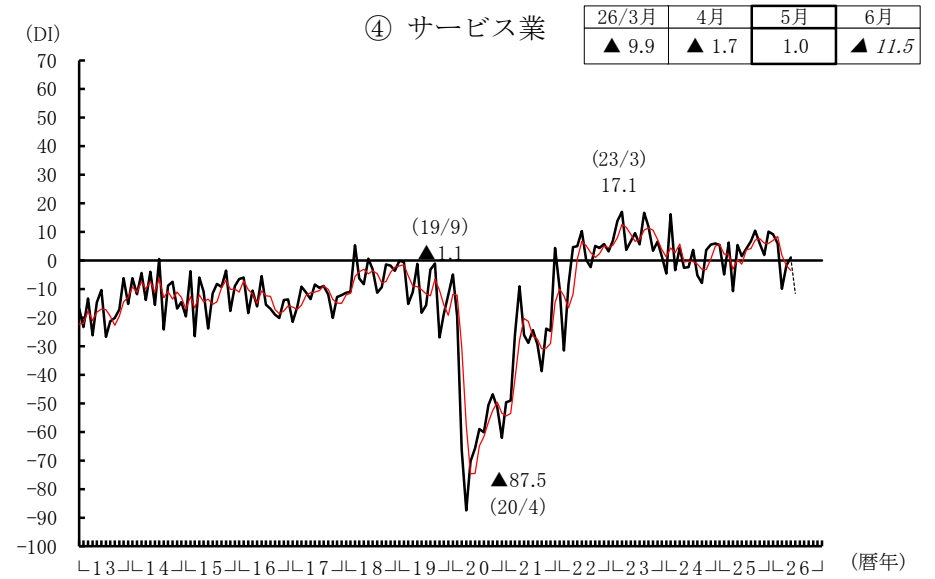
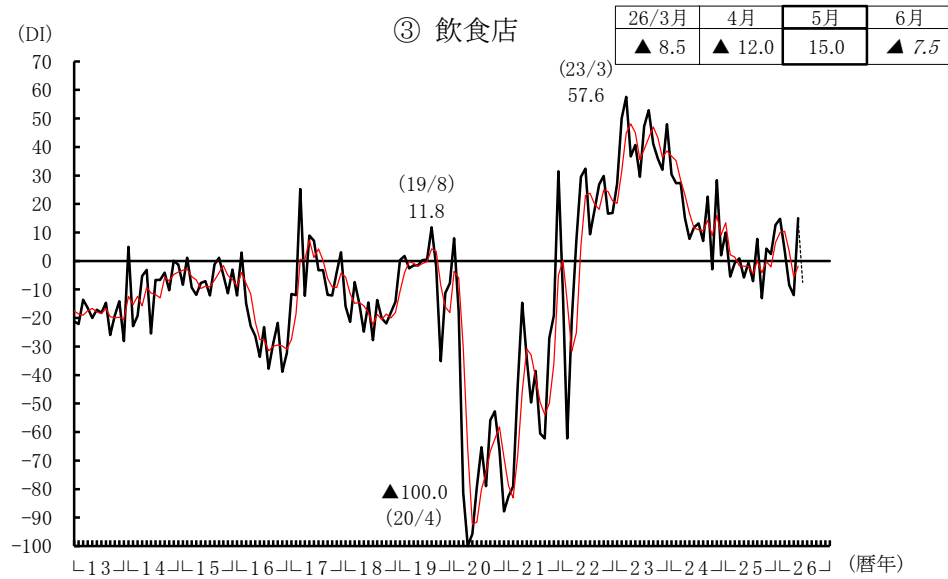


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（実績）（見通し）

	2024年 12月	2025年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
製造業	▲ 7.8	▲ 10.9	▲ 9.2	▲ 23.9	▲ 14.1	▲ 12.6	▲ 11.9	▲ 12.8	▲ 11.1	▲ 7.8	▲ 10.9	1.1	▲ 9.0	▲ 14.4	▲ 15.9	▲ 4.9	▲ 12.3	▲ 10.1	▲ 15.2	製造業
金属・機械	▲ 17.9	▲ 16.2	▲ 3.5	▲ 24.2	▲ 8.8	▲ 8.6	▲ 17.4	▲ 14.0	▲ 13.6	▲ 7.6	▲ 10.9	2.3	▲ 5.8	▲ 26.9	▲ 9.3	8.0	▲ 29.8	▲ 12.5	▲ 19.6	金属・機械
その他製造	▲ 0.4	▲ 13.1	▲ 8.2	▲ 18.1	▲ 19.0	▲ 15.9	▲ 7.0	▲ 11.3	▲ 7.9	▲ 11.9	▲ 9.5	▲ 2.5	▲ 13.5	▲ 9.8	▲ 15.5	▲ 10.8	4.4	▲ 7.4	▲ 13.9	その他製造
非製造業	▲ 0.9	▲ 3.1	▲ 11.5	▲ 2.7	▲ 8.6	▲ 2.8	▲ 5.7	▲ 5.4	▲ 2.0	▲ 5.0	▲ 0.5	▲ 5.0	▲ 3.6	1.9	▲ 4.7	▲ 11.0	▲ 5.6	▲ 4.9	▲ 12.5	非製造業
①卸売業	4.9	7.8	5.2	▲ 3.2	▲ 3.6	▲ 17.2	▲ 3.3	▲ 11.5	▲ 5.3	1.3	▲ 6.2	▲ 10.8	▲ 15.0	▲ 1.4	▲ 3.2	▲ 5.0	▲ 7.7	▲ 14.1	▲ 5.3	①卸売業
織・衣・食	23.5	12.4	7.7	7.2	▲ 2.6	▲ 2.1	▲ 7.2	▲ 7.2	▲ 4.5	▲ 1.8	▲ 1.3	▲ 6.4	▲ 8.3	▲ 6.6	▲ 0.9	▲ 12.0	▲ 10.2	▲ 10.1	▲ 0.2	織・衣・食
機械・建材	▲ 5.2	4.5	0.7	▲ 8.4	▲ 3.6	▲ 27.8	0.3	▲ 13.4	▲ 6.8	1.3	▲ 9.6	▲ 13.3	▲ 16.5	1.9	▲ 7.3	0.6	▲ 5.2	▲ 17.4	▲ 7.6	機械・建材
②小売業	▲ 11.2	▲ 18.4	▲ 17.3	▲ 11.6	▲ 9.2	▲ 1.1	▲ 10.5	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 11.0	▲ 9.2	▲ 17.3	▲ 20.0	▲ 11.3	▲ 17.4	▲ 16.9	▲ 8.7	▲ 14.3	▲ 19.1	②小売業
耐久消費財	▲ 18.2	▲ 10.3	▲ 11.3	▲ 16.0	▲ 18.4	▲ 14.3	▲ 10.9	▲ 12.7	▲ 7.4	▲ 10.9	▲ 7.4	▲ 14.2	▲ 10.8	▲ 9.8	▲ 15.1	▲ 17.6	▲ 14.0	▲ 23.4	▲ 21.8	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 10.6	▲ 20.4	▲ 18.7	▲ 11.0	▲ 7.3	0.4	▲ 10.5	▲ 10.1	▲ 11.9	▲ 10.9	▲ 9.5	▲ 15.8	▲ 22.8	▲ 11.9	▲ 17.9	▲ 16.9	▲ 7.6	▲ 13.8	▲ 18.0	非耐久消費財
③飲食店	2.0	10.0	▲ 5.4	▲ 0.6	0.9	▲ 5.8	▲ 0.5	▲ 7.0	7.8	▲ 13.1	4.4	2.5	12.7	14.8	3.9	▲ 8.5	▲ 12.0	15.0	▲ 7.5	③飲食店
④サービス業	6.0	5.5	▲ 4.9	6.2	▲ 10.7	5.4	1.5	4.1	6.7	10.4	6.0	1.9	10.2	9.2	6.0	▲ 9.9	▲ 1.7	1.0	▲ 11.5	④サービス業
事業所向け	▲ 2.7	▲ 6.9	▲ 3.7	5.4	▲ 4.2	▲ 7.1	19.1	▲ 9.2	▲ 6.3	▲ 3.7	▲ 0.1	▲ 1.5	▲ 0.0	2.0	▲ 3.5	▲ 8.7	▲ 6.7	▲ 2.7	▲ 12.5	事業所向け
個人向け	8.1	8.7	▲ 6.1	6.4	▲ 12.2	9.7	▲ 2.5	10.1	11.2	15.3	7.6	3.0	13.6	10.9	8.4	▲ 10.5	1.2	2.0	▲ 9.8	個人向け
⑤建設業	▲ 2.6	▲ 12.7	▲ 15.0	▲ 2.4	▲ 18.4	▲ 10.7	▲ 21.6	▲ 14.2	▲ 14.1	▲ 17.1	▲ 4.6	▲ 2.4	▲ 17.4	0.7	0.1	▲ 3.6	▲ 2.2	▲ 19.7	▲ 14.9	⑤建設業
⑥運輸業	▲ 0.8	6.9	▲ 3.8	9.4	▲ 9.5	0.9	▲ 4.1	4.3	▲ 4.0	▲ 23.4	▲ 10.4	▲ 5.0	0.2	▲ 3.2	▲ 7.4	▲ 3.5	0.0	7.2	6.9	⑥運輸業
道路貨物	0.1	6.1	▲ 5.8	10.5	▲ 4.4	2.4	0.2	8.9	▲ 5.2	▲ 23.9	▲ 11.0	▲ 5.1	1.4	▲ 4.0	▲ 6.8	▲ 2.6	1.9	7.0	7.2	道路貨物
個人タクシー	▲ 2.6	9.5	6.6	▲ 6.0	▲ 32.4	▲ 14.1	▲ 35.3	▲ 27.9	15.9	▲ 22.3	▲ 15.3	▲ 18.8	▲ 16.4	▲ 6.9	▲ 17.3	▲ 14.6	8.7	8.4	4.0	個人タクシー
全業種計	▲ 1.8	▲ 4.1	▲ 11.0	▲ 4.7	▲ 9.2	▲ 3.9	▲ 6.4	▲ 6.3	▲ 3.1	▲ 5.4	▲ 1.6	▲ 4.7	▲ 4.2	▲ 0.1	▲ 5.9	▲ 10.0	▲ 6.3	▲ 5.5	▲ 12.7	全業種計

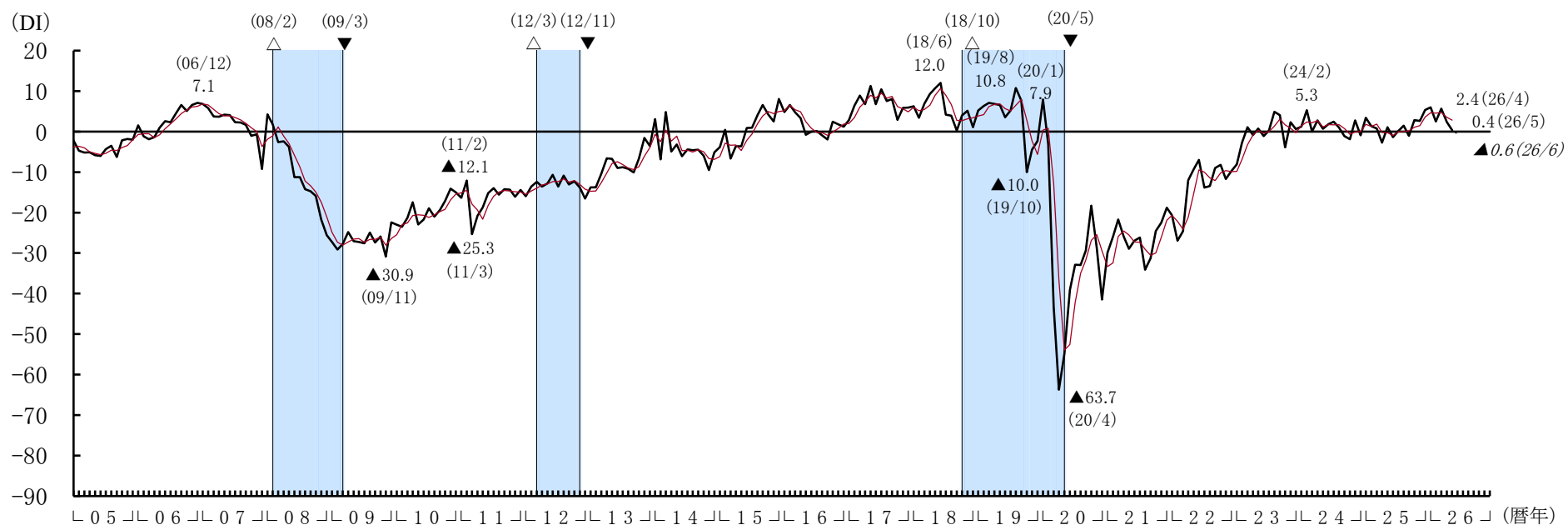
(注) 1 網かけは、前月から低下した数値。
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 5月の採算DIは、4月から2.0ポイント低下し、0.4となった。
- 6月の採算DIは、▲0.6と、低下する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2025/5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026/1月	2月	3月	4月	5月	6月
実績	1.1	▲1.4	0.1	1.5	▲1.0	2.9	2.7	5.3	6.0	2.5	5.7	2.4	0.4	-
見通し	▲1.8	1.5	▲0.4	3.0	0.3	3.5	2.0	4.6	4.7	3.7	1.7	▲0.5	▲1.2	▲0.6

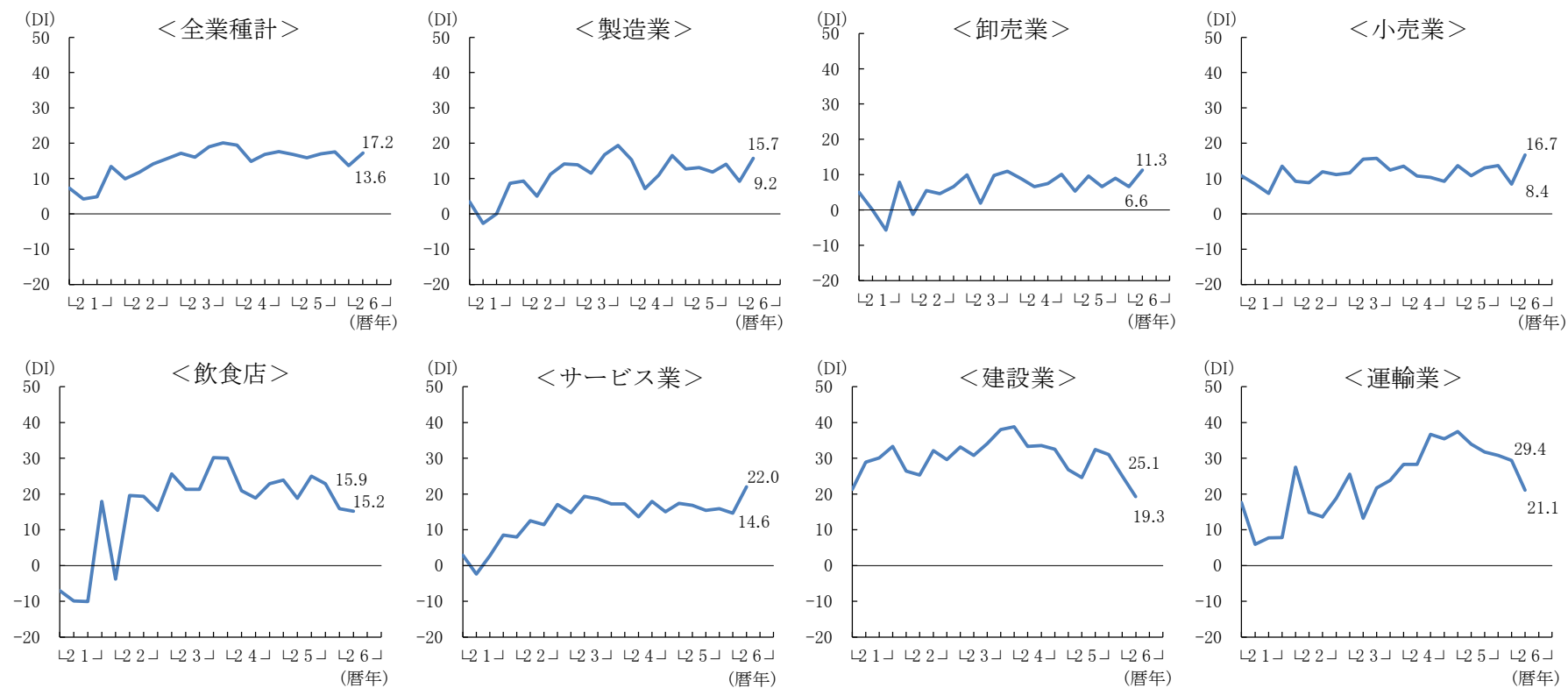


(注) 採算DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 雇用

- 2026年6月調査の従業員過不足DIは、17.2となった。
- 業種別にみると、サービス業が22.0と最も高く、次いで運輸業(21.1)、建設業(19.3)の順となっている。

図－4 従業員過不足DIの推移



- (注) 1 このところ(3カ月程度)の仕事量からみた従業員数の過不足を尋ねたもの。
 2 従業員過不足DIは「不足」企業割合－「過剰」企業割合。
 3 調査期は、各年の3、6、9、12月。